

## グローバル・カフェ 留学報告イベント(西オーストラリア大学英語教育センター)を開催しました

2026年1月21日（水）、留学報告イベントを実施しました。これは2025年度前期に高度教養教育科目の Study Abroad を履修した学生による現地研修の報告です。履修学生は、夏休みに5週間、西オーストラリア大学英語教育センター（The University of Western Australia, Centre for English Language Teaching、以下、UWA CELT）で語学研修に参加しました。UWA CELTでのプログラムに参加した学生5名のうち、浅野仁美さん、高橋きいろさん、飛彈悠真さんの3名が報告しました。報告者に加え、学生3名（うち1名オンライン参加）、教職員2名の計8名が参加しました。

3名はパワーポイントを用い、写真を見せながら学校の授業カリキュラムやホームステイの様子、自由時間や観光などの体験について報告しました。学校では日本人ばかりか、日本人の多いクラスでしたが、参加者間で日本語を禁止していたそうです。習う英語は違うと思っていたけれど、実際にUWA CELTに行って、コミュニケーションで用いる英語は知っていることに気づいた、という声もありました。

ホームステイは家族によって雰囲気が違うようでした。「夕食後に2時間、家族やハウスメイトみんなで話す時間があったので、最初は大変だったが、それで英語が話せるようになった（高橋）」「ホストファミリーと毎日生活する体験を通して親密になれてうれしかった（浅野）」と振り返っていました。最も印象に残ったこととして「人々とコミュニケーションがとれたことと、現地の人々のライフスタイルを知ることができてよかった。生活に余裕があって、雰囲気がよかった（飛彈）」という声がありました。

また、もう1回行ってみたいスウィーツのお店や、観光で心に残る4つのスポットとして1) クオッカに会えるロットネス島、2) コアラを抱っこできる Caversham Wildlife Park、3) 砂漠と星空を満喫したピナクルズ、4) 観光客だけでなく現地の人も楽しんでいたスカボロービーチ を美しい写真とともに紹介してくれました。

全ての報告者が、とても充実した5週間を過ごした様子が伝わる報告会でした。今回の留学を「経験だけで終わらせない」と締めくくりました。今は英語の勉強を続けてTOEICを受検予定だったり、アルバイトで外国人との接客で英語を積極的に使ったりしているそうです。これから成長も楽しみです。

